

玉里地区小中一貫教育学校

【第3号】

建設準備委員会だより



このたよりは、玉里地区の小中一貫校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。今号では、第3回建設準備委員会の様子をお送りいたします。

第3回建設準備委員会を開催

1月27日（水）に第3回建設準備委員会を開催しました。第2回建設準備委員会で講話をいただいた県内初の小中一貫校である「水戸市立国田小中学校」において、先進校視察を行いました。



【視察内容】

- (1) 学校概要説明（特色ある教育活動、学校紹介）
- (2) 授業及び施設視察
- (3) 質疑

水戸市立国田小中学校

住所：水戸市下国井町2595-1

特徴：茨城県内初の小中一貫校

平成26年度からは幼小中が同じ校舎で生活

平成28年4月からは、学校教育法と水戸市条例の改正を受け、新たな学校種である義務教育学校*へ移行予定

※義務教育学校：学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う学校の種類として平成28年4月1日より施行される。教育課程編成の弾力化や教職員定数の加算などを盛り込んでいる。

国田小中学校の特色ある教育活動

9年一貫教育校としてのグランドデザイン

○さわやか国田のグランドデザイン

教育目標

9年一貫教育（小中一貫教育）を通して、人のために役立つ人間を育成する国田教育の推進

組織目標

児童生徒を前面に据えた教育活動を推進する
～児童生徒を主役に～

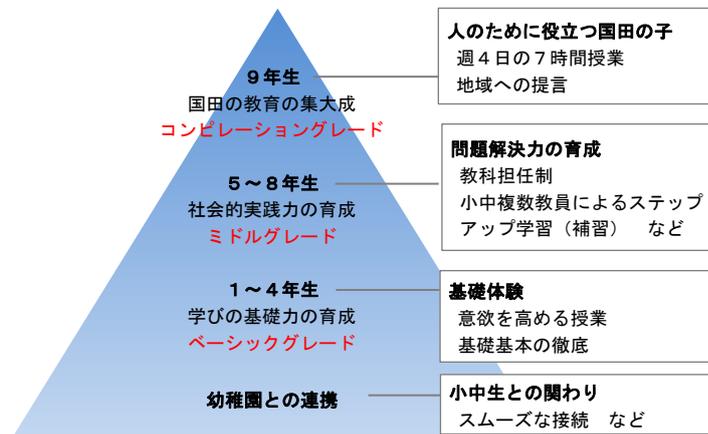
各推進プロジェクトでの実践

かしこさ

やさしさ

たくましさ

○4-4-1制の特色ある教育活動



多様な授業形態による学習指導の充実

○個に応じた指導の充実

○小中複数教員によるステップアップ指導（補習）
小学校（算数）：毎週実施
中学校（国数英）：月1回実施

○1年生からT T（複数教員）による指導（算数、数学）

○5、6年生から教科担任制
（3、4年生は一部教科担任制）

○AETによる小学生からのオール・イン・イングリッシュの英会話

○幼小中交流授業の充実

授業及び施設視察

視察では、5校時から6校時にかけて1～9年生の授業参観と施設見学を行いました。



ランチルーム



技・美術室

○視察時に行っていた乗り入れ授業、教科担任による授業
 4年生：音楽（5校時） 中学校の音楽教員が担当
 図工（6校時） 中学校の技術教員が担当
 5年生：理科（5校時） 4年生の担任（中学校の理科免許を所持）が担当

主な質疑

授業参観及び施設見学の後、国田小中学校及び水戸市教育委員会に参加した委員からの質問にお答えいただきました。主な質疑の内容は、以下の通りです。



Q. 小中一貫校とした場合、授業の内容や進み具合は一貫校ではない学校と合わせるのか。

A. 小中一貫校ではあるが、現時点では文科省の定めた学習指導要領に則って学習を進めているので、上の学年の内容を前倒しにすることや中学校の内容を小学校で教えるといったことは行っていない。ただ、義務教育学校になると、そういったことも可能になる。現在はカリキュラムの見直し等を職員で行っている状況。

Q. 幼小中一貫校という中でリーダーシップという話があったが、低学年、高学年はそれぞれ何を思い、どのような場面でリーダーシップを発揮していると感じるか。

A. 4-4-1制としているので、例えば4年生がリーダーシップを取る場面や小学生という括りでは、6年生がリーダーシップを取る場面もある。また、幼稚園生との交流では、2年生等がリーダーシップを取ることもある。特に2年生等は、普段甘えん坊な子でも幼稚園生と一緒に活動した場合、よく幼稚園生の面倒を見るという姿も見られる。そういった様々な異学年交流が出来るということは、一貫校の良い点ではないかと思う。

Q. 他の学校から先生が異動してきた際、この学校のカリキュラムに慣れるのに抵抗感といったものはあるのか。どのように慣れるのだろうか。

A. 異動してきた際には、新鮮さなどはあったが、抵抗感は感じなかった。特色があるので、最初は戸惑いや驚きがあるかと思うが、すぐに慣れて力を発揮する人がほとんど。



Q. 玉里地区は1学年2学級ずつになるのではないかと思います。その場合、先生の配置等に苦労があると思うか。

A. 本校は各学年1学級となっており、特別教室が小中で共用となっている。2学級ずつになった場合には、特別教室の数を多くするなど施設の工夫を検討することが必要になってくるのではないかと思います。乗り入れ授業等においては、学校の状況によって、どの程度実施するか等の検討が必要。

新たに委嘱された委員

平成27年11月15日に実施された任期満了に伴う小美玉市議会議員一般選挙に伴い、新たに以下の方が委員に委嘱されました。また、戸田見成委員、大槻良明委員には引き続き委員を担っていただいています。

(敬称略)

区分	所属・役職等	氏名
識見者	市議会議員	大和田 智弘

※議事録は、市のホームページ（以下のURL）で公開しております。
<http://city.omitama.lg.jp/8106.html>

今回の準備委員会は、日程が決定次第、市のホームページでお知らせいたします。委員会は、自由に傍聴できますので、詳細は事務局までお問合せください。

発行：玉里地区小中一貫教育学校建設準備委員会

（事務局）小美玉市教育委員会
 学校教育課 学校づくり推進室
 〒311-3492 小美玉市小川4-11
 電話 0299-48-1111（内線2216・2212）
 Eメール gakko@city.omitama.lg.jp